

令和5年度 こども若者★いけんぷらす
いま、そして、これからの環境(かんきょう)問題や社会について思うこと
アンケート調査結果 (いけんのまとめ)

○調査概要

(1) 調査テーマ

- いま、そして、これからの環境(かんきょう)問題や社会について思うこと

(2) 調査対象

- 「こども若者☆いけんぷらす」の「ぷらすメンバー」に登録している方のうち、
令和5年4月の時点で小学生～大学生世代の方

(3) 回収状況

- 有効回答数：104 件

(4) 調査方法

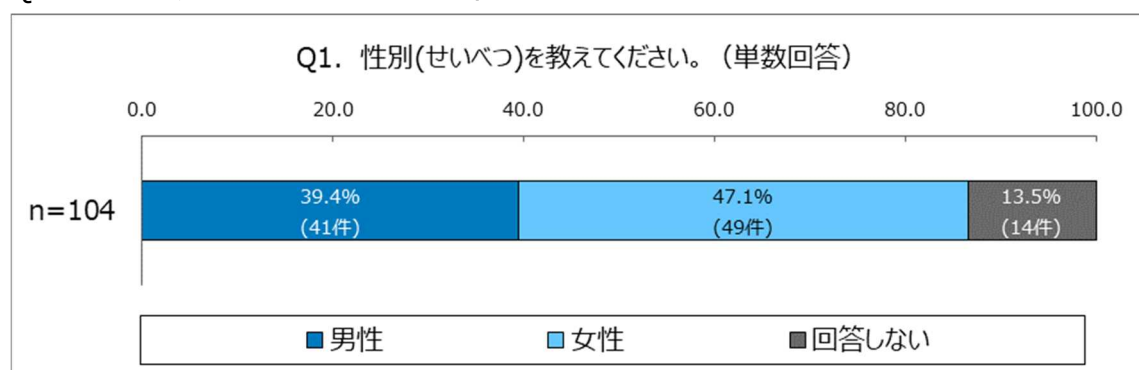
- Google フォームを用いた WEB アンケート調査

(5) 調査期間

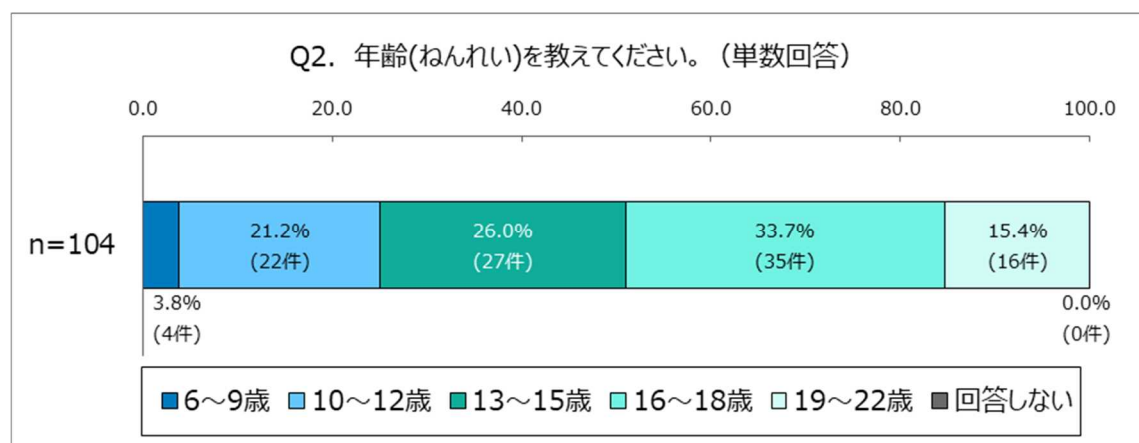
- 令和5年10月13日(金)～11月6日(月)

○調査結果

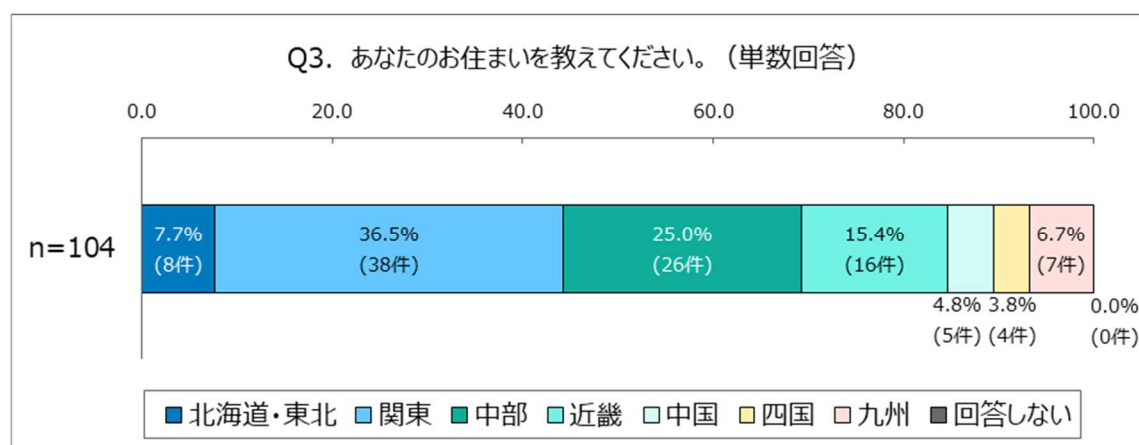
Q1. 性別を教えてください。(単数回答)



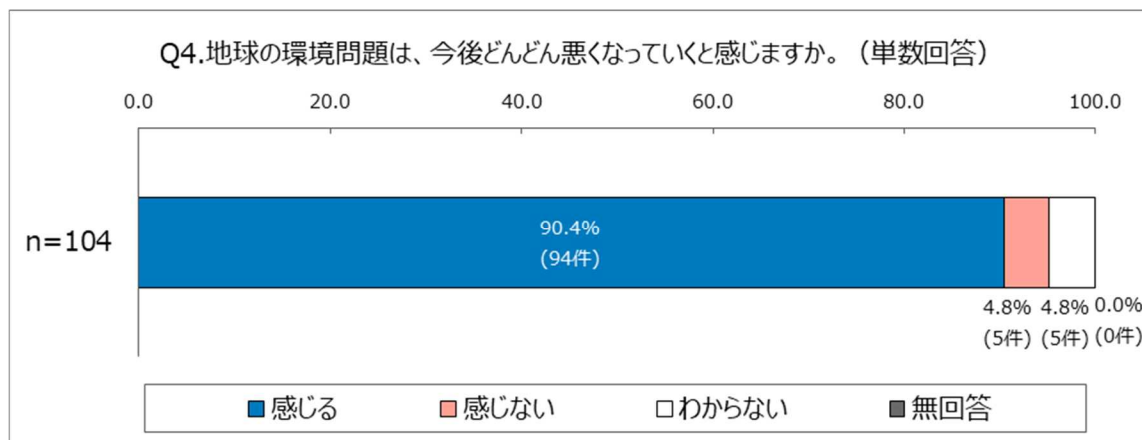
Q2. 年齢を教えてください。(単数回答)



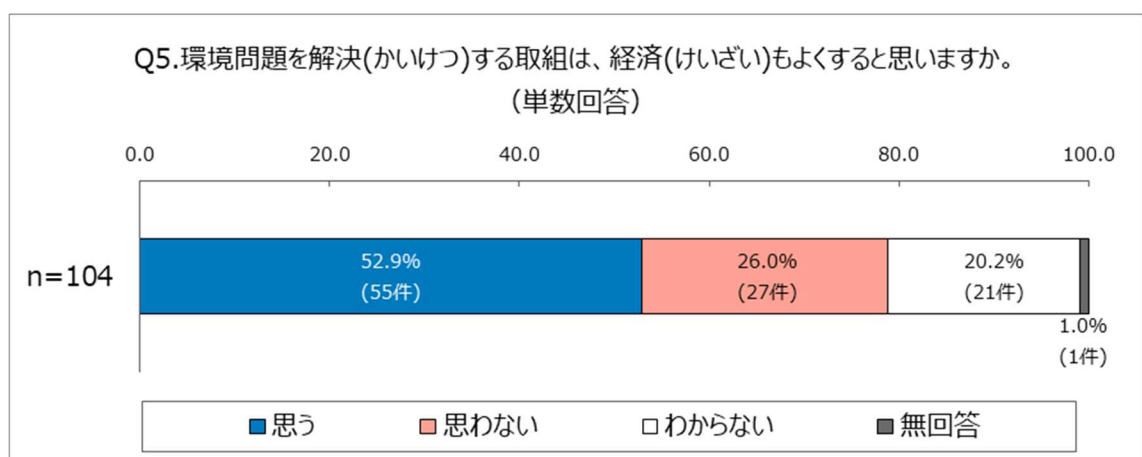
Q3. あなたのお住まいを教えてください。(単数回答)



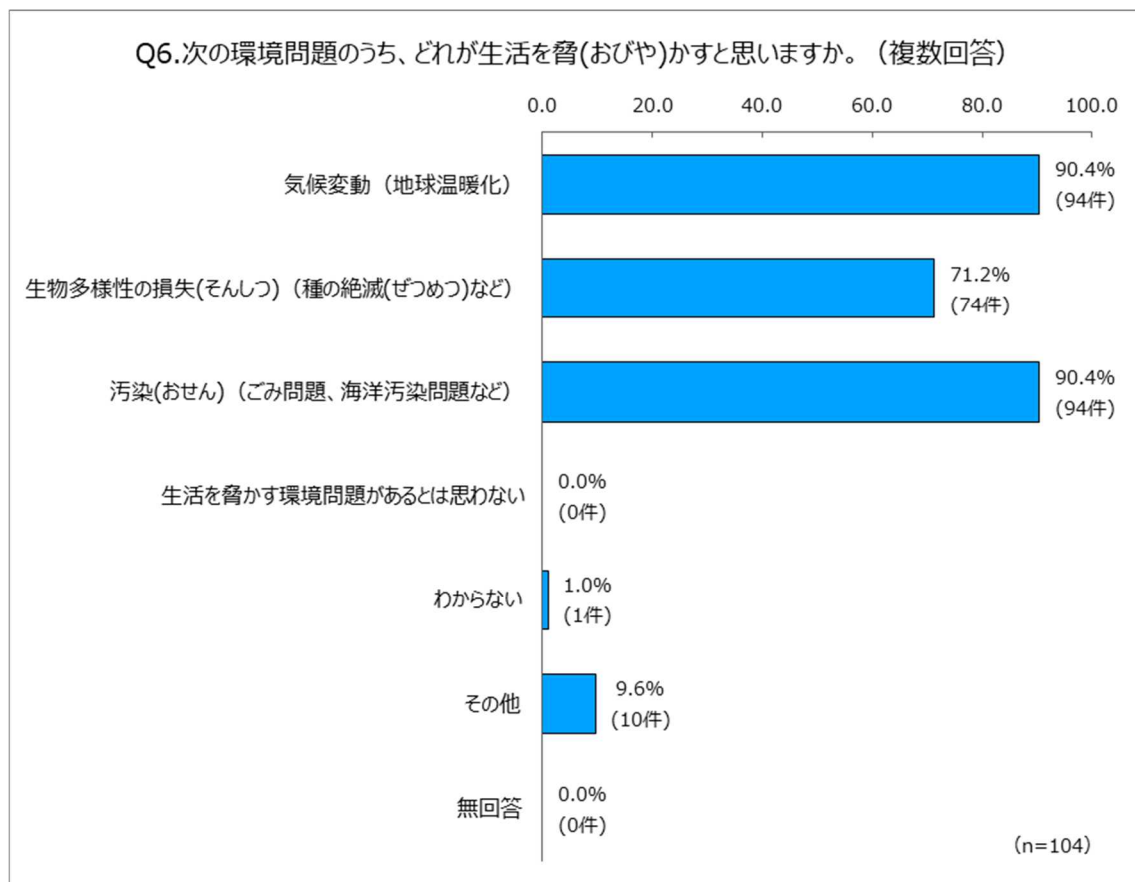
Q4. 地球の環境問題は、今後どんどん悪くなっていくと感じますか。(単数回答)



Q5. 環境問題を解決する取組は、経済もよくすると思いますか。(単数回答)



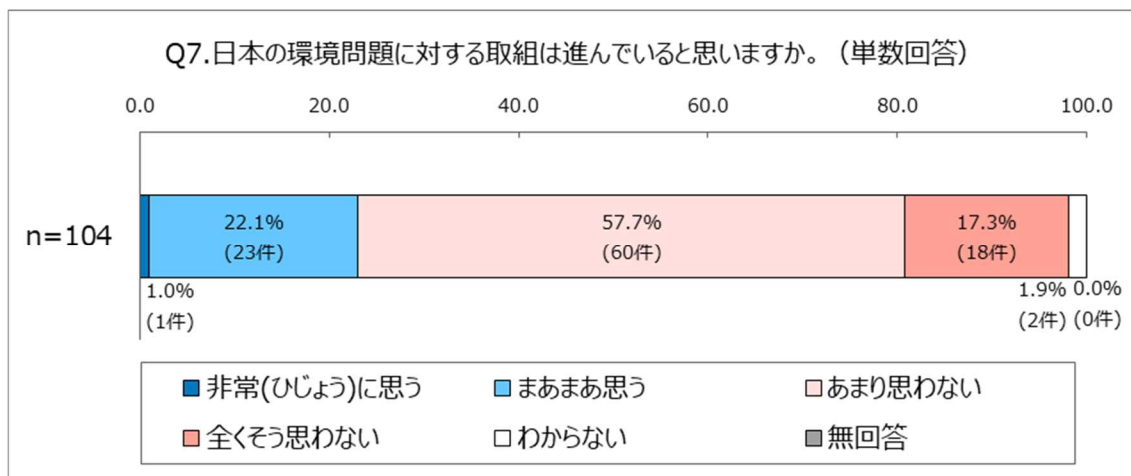
Q6. 次の環境問題のうち、どれが生活を脅かすと思いますか。(複数回答)



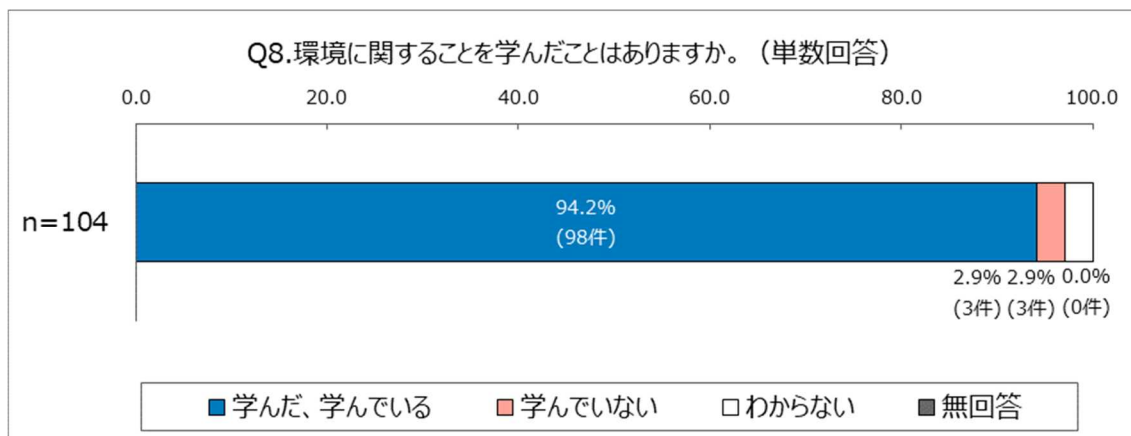
Q6. 「その他」の内容

- 森林伐採
- 森林減少
- 森林の減少
- 森、林や田んぼ、畑が減ること。
- 石油や生物など天然資源の枯渇
- 飽食
- 戦争
- 排気ガス
- 戦闘機などの騒音
- スペースデブリの増加(人工衛星の破壊など)

Q7. 日本の環境問題に対する取組は進んでいると思いますか。(単数回答)

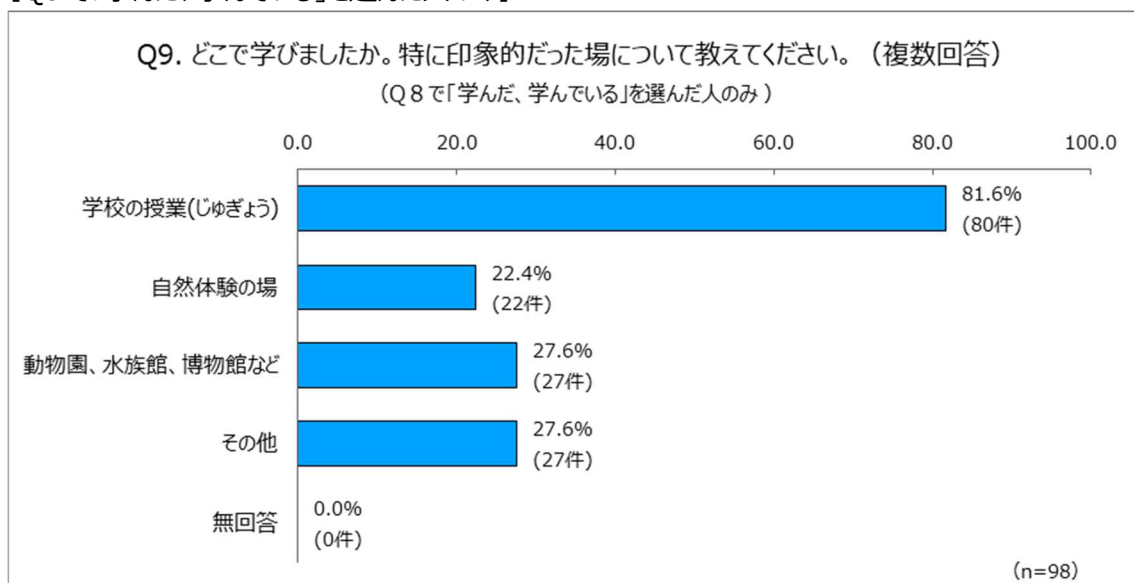


Q8. 環境に関することを学んだことはありますか。(単数回答)



Q9. どこで学びましたか。特に印象的だった場について教えてください。（複数回答）

【Q8で「学んだ、学んでいる」を選んだ人のみ】



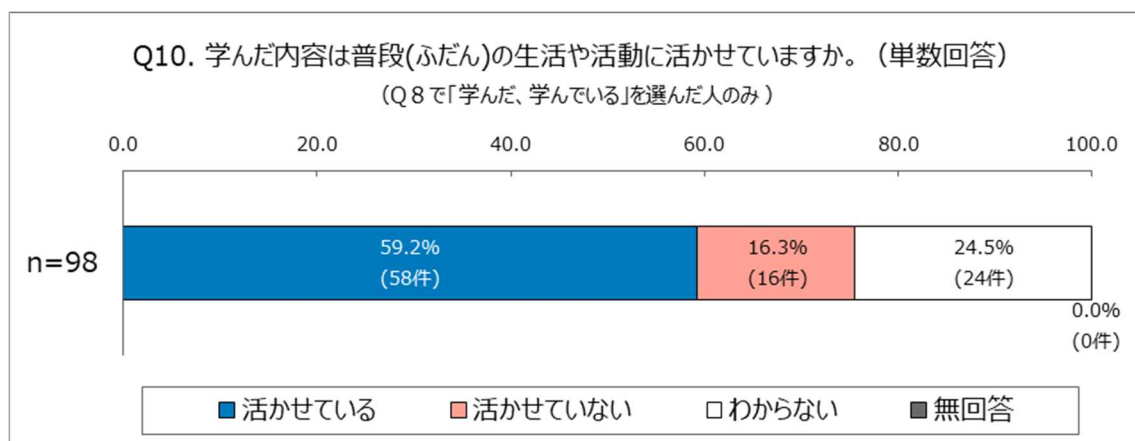
Q9. 「その他」の内容

- テレビ（2件）
- テレビ報道
- テレビやネットなどのメディア
- NHK スペシャルシリーズ 2030・TOPPA（リーダー合宿）
- 本、テレビのニュース、新聞
- 本
- 本、図鑑
- 図書館の本
- 家 本で学んだ
- 新聞等
- 新聞
- YouTube(主にある議員のチャンネル)
- インターネット
- YouTube（2件）
- NPO や教育機関の web メディア
- 独学
- 自分で調べた
- 環境問題について取り扱っている講座
- 学校で講師の人がきて学んだ

- 市民会議で学びました
- 模擬国連
- 塾
- s d g s のワークショップ
- ボランティア
- ガールスカウト

Q10. 学んだ内容は普段の生活や活動に活かしていますか。(単数回答)

【Q8で「学んだ、学んでいる」を選んだ人のみ】



Q11. なぜ活かせていないと思いますか。(自由回答)

【Q10で「活かせていない」を選んだ人のみ】

○学ぶだけで行動に移せていない

- あまりとりくめていないから
- 余りやっていないし、行動に出せてないので活かせて無いと思います。
- 学んで大変だなとか環境について考えていきたいなとは思うけれども実際に行動しているかや、生活に生かしているかを聞かれるとそうではないように思えるから。
- 環境問題による影響など、現状などを学習しただけでそのために私達にできることを考える時間はなかった。
- 学んだ内容の規模が大きすぎたため。自分の生活まで落とし込めていないから。
- 節電やゴミの分別を今意識していないから。

○手間がかかる

- めんどいから
- お金や時間がかかるから

○環境問題に対して自分に出来ることが小さい

- 小さなことの積み重ねが本当に生きているのかわからない
- 環境の悪化に対してちいさすぎるから

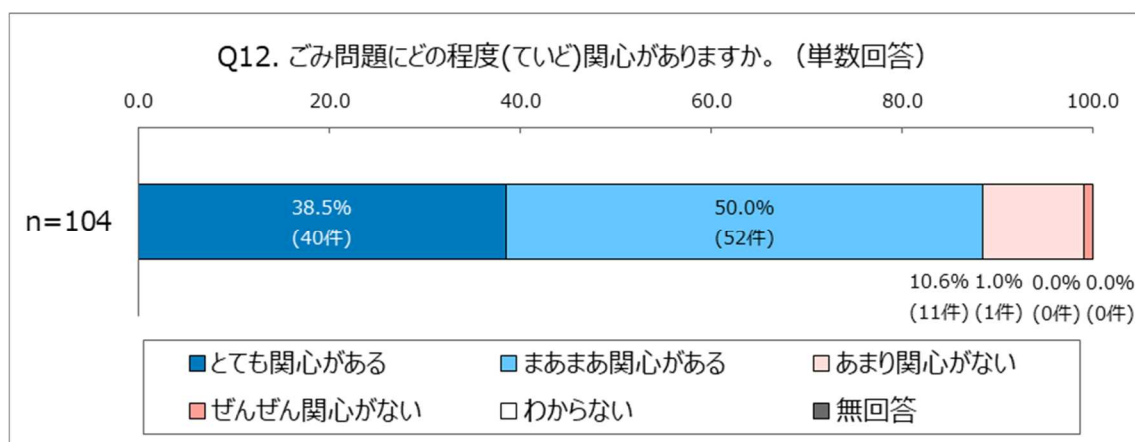
○活かせることが少ない

- 活かせるような機会に出会わない
- 活かす機会がない
- 知っても活かせることが少ない
- 活かせるような取り組みなどを見たことがないから。参加出来るようなものを見たことがないから。
- まず、私はまだ子供で決定権は親にある状況において、環境問題を少しでも軽減するために、ソーラーパネルの設置や電気自動車への変更を願っても、親が同意してくれないと行動に移すことが出来ないため。

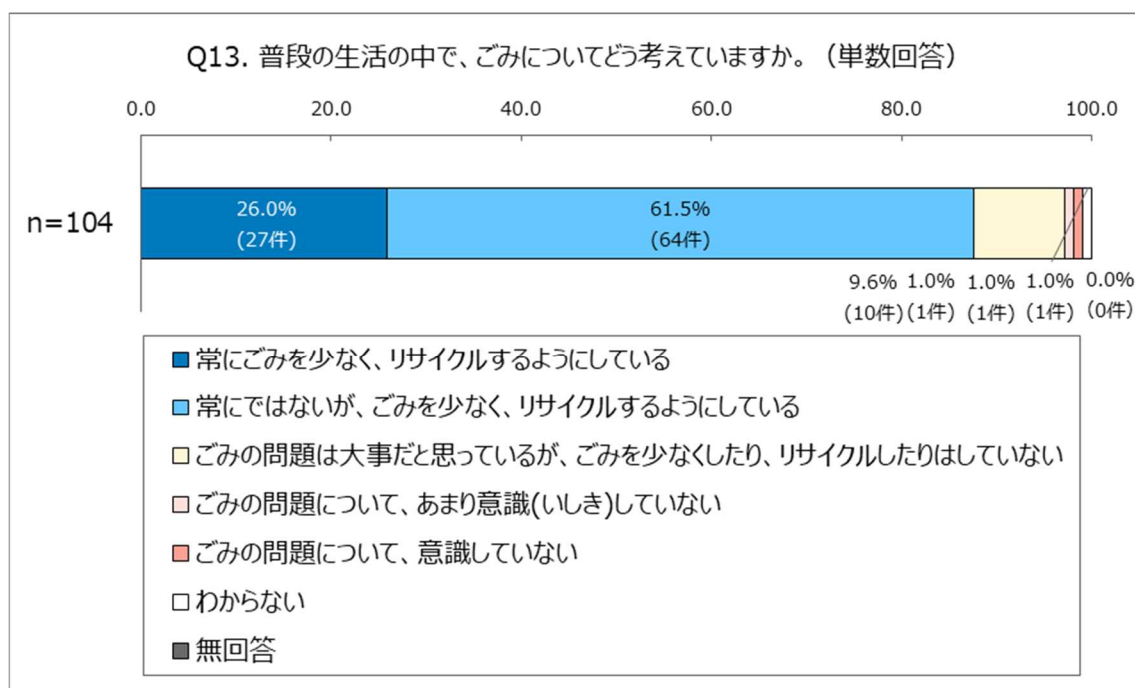
また、電気自動車に関しては充電できる場所が少ないため、母と父の気持ちを考えると承諾できないのだと思う。また、再エネを使用している電力会社から電力を供給してもらいたいと環境問題を学んで考えても、コストの面から親が行動に移せていないため、学んだことを実際に活かすことはほぼできていないと思う。

行動に移せているのは節水節電くらいで、だがこの行動が環境問題へ貢献する度合いは限られているため、さらに根本的な使う電気が何によって作られているのかを考える必要があると思う。

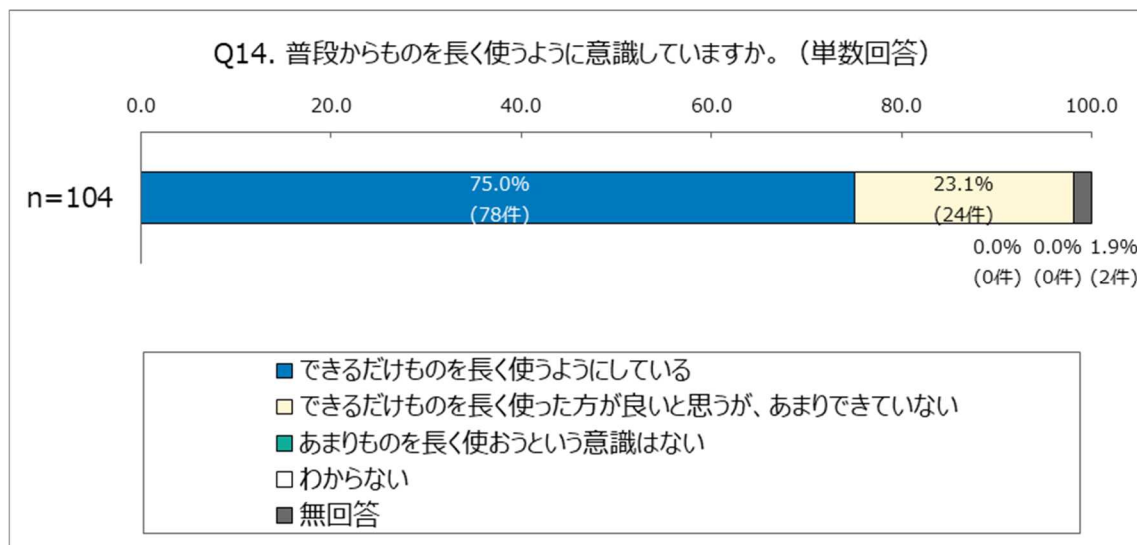
Q12. ごみ問題にどの程度関心がありますか。(単数回答)



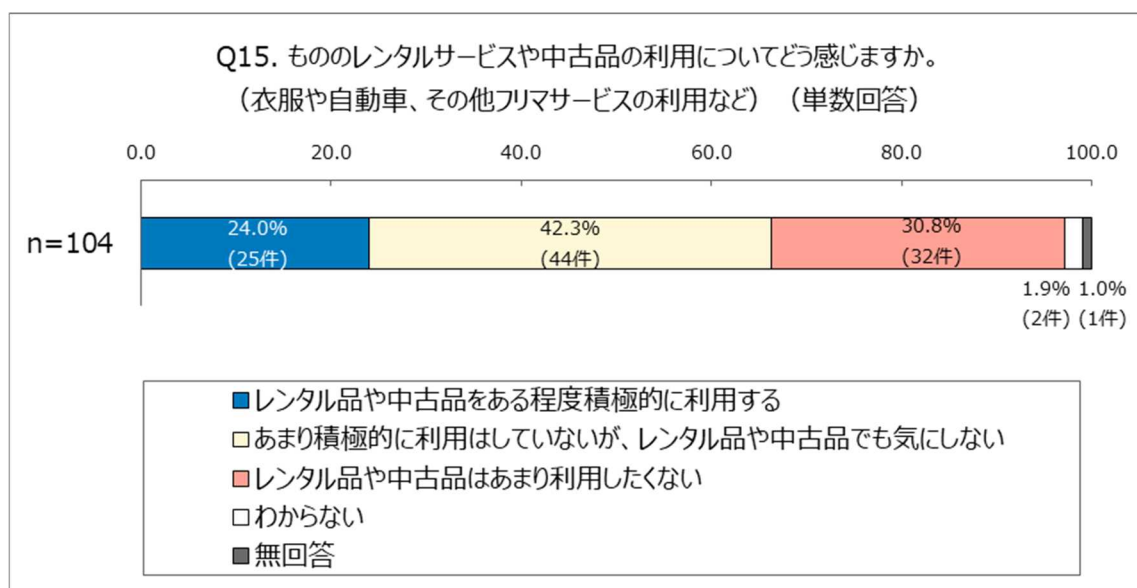
Q13. 普段の生活の中で、ごみについてどう考えていますか。(単数回答)



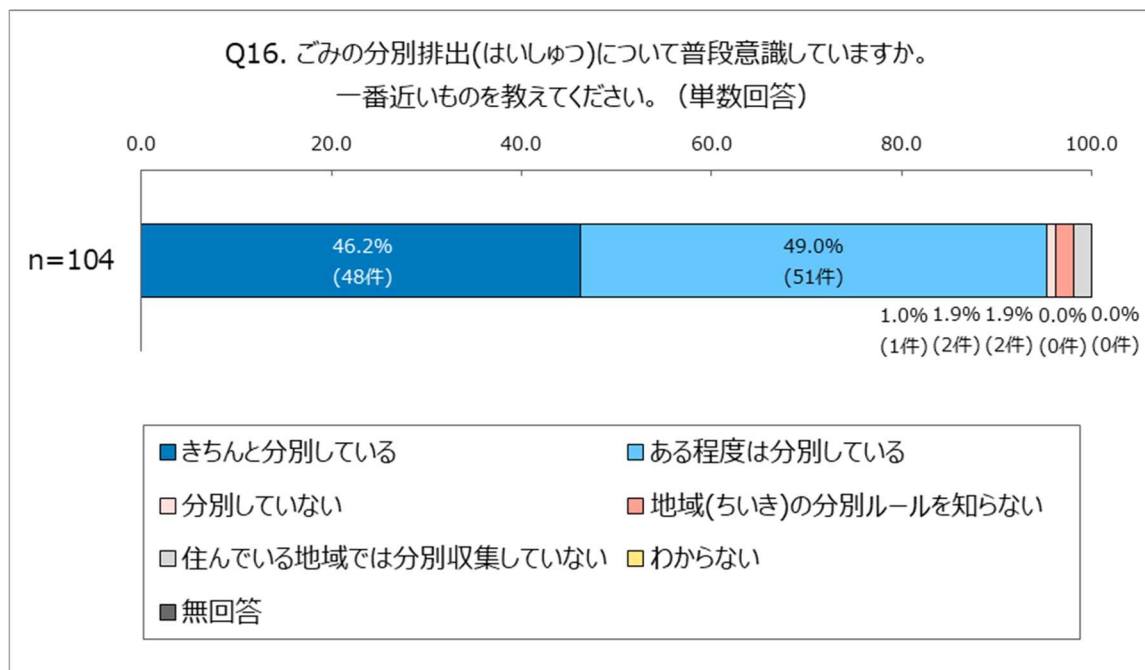
Q14. 普段からものを長く使うように意識していますか。（単数回答）



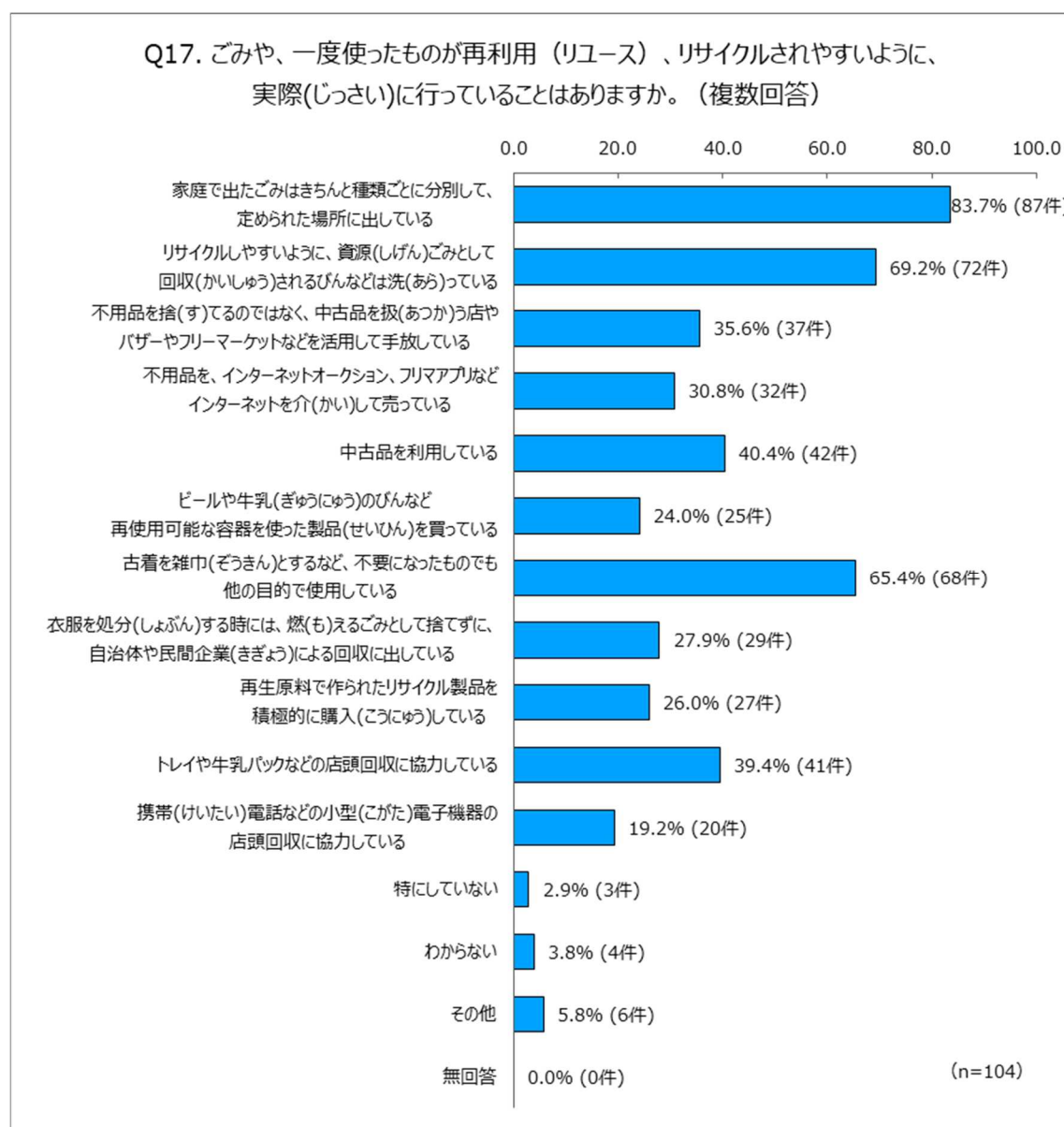
Q15. もののレンタルサービスや中古品の利用についてどう感じますか。（衣服や自動車、その他フリマサービスの利用など）（単数回答）



Q16. ごみの分別排出について普段意識していますか。一番近いものを教えてください。（単数回答）



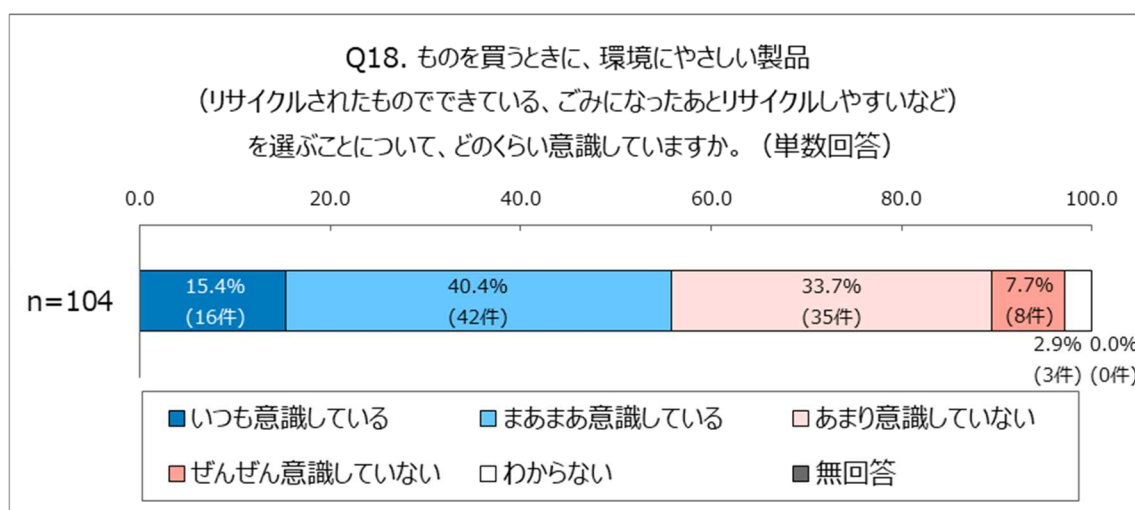
Q17. ごみや、一度使ったものが再利用（リユース）、リサイクルされやすいように、実際に行っていることはありますか。（複数回答）



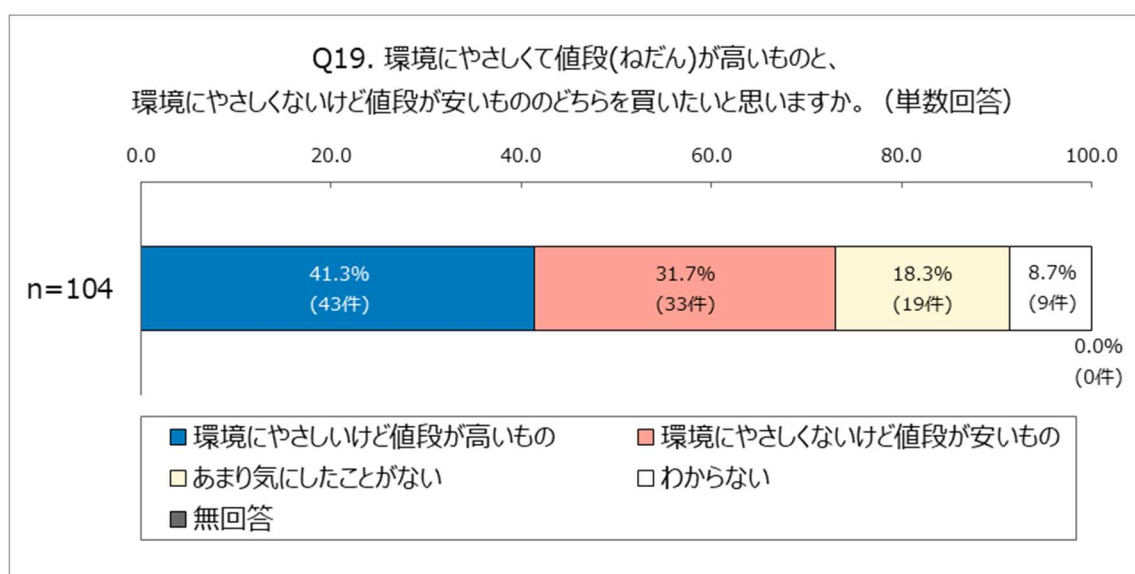
Q17. 「その他」の内容

- キャップ回収の場所に積極的にキャップをいれている
- 学校で行われているキャップ回収や牛乳パック回収に参加した。
- 近所の友達にあげる
- 不用品を知人にあげている
- 壊れても可能な限り修理して使うようにしている
- なるべく綺麗に使う

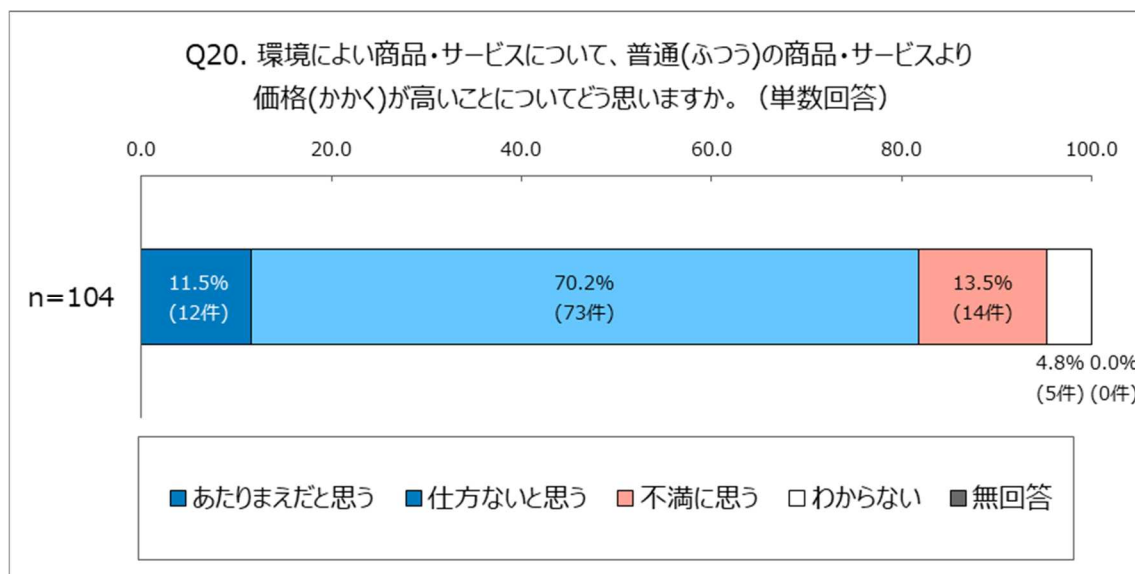
Q18. ものを買うときに、環境にやさしい製品（リサイクルされたものでできている、ごみになったあとリサイクルしやすいなど）を選ぶことについて、どのくらい意識していますか。（単数回答）



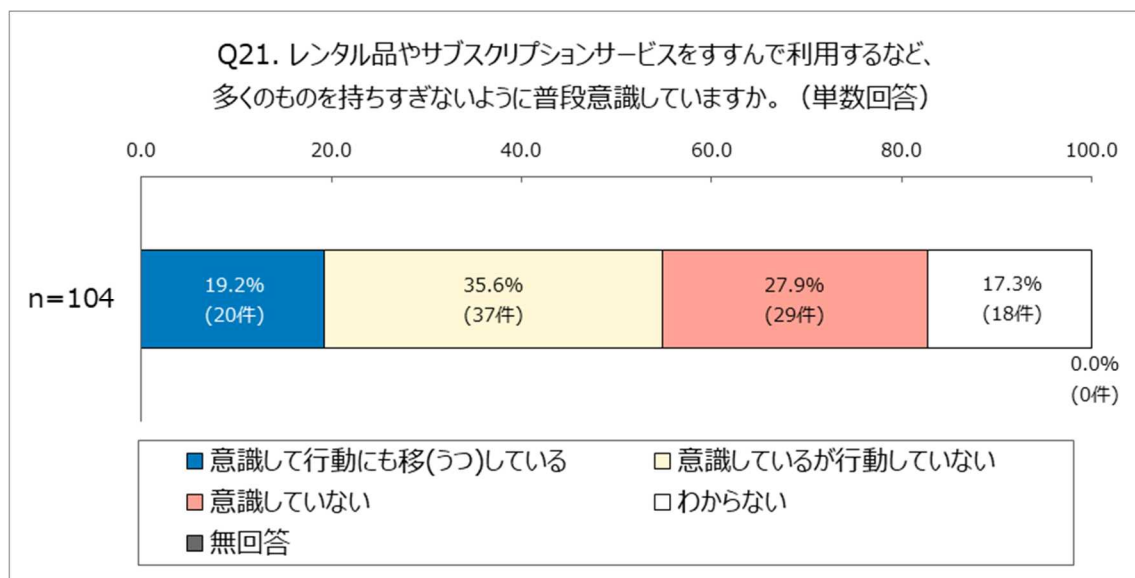
Q19. 環境にやさしくて値段が高いものと、環境にやさしくないけど値段が安いもののどちらを買いたいと思いますか。（単数回答）



Q20. 環境にいい商品・サービスについて、普通の商品・サービスより価格が高いことについてどう思いますか。(単数回答)

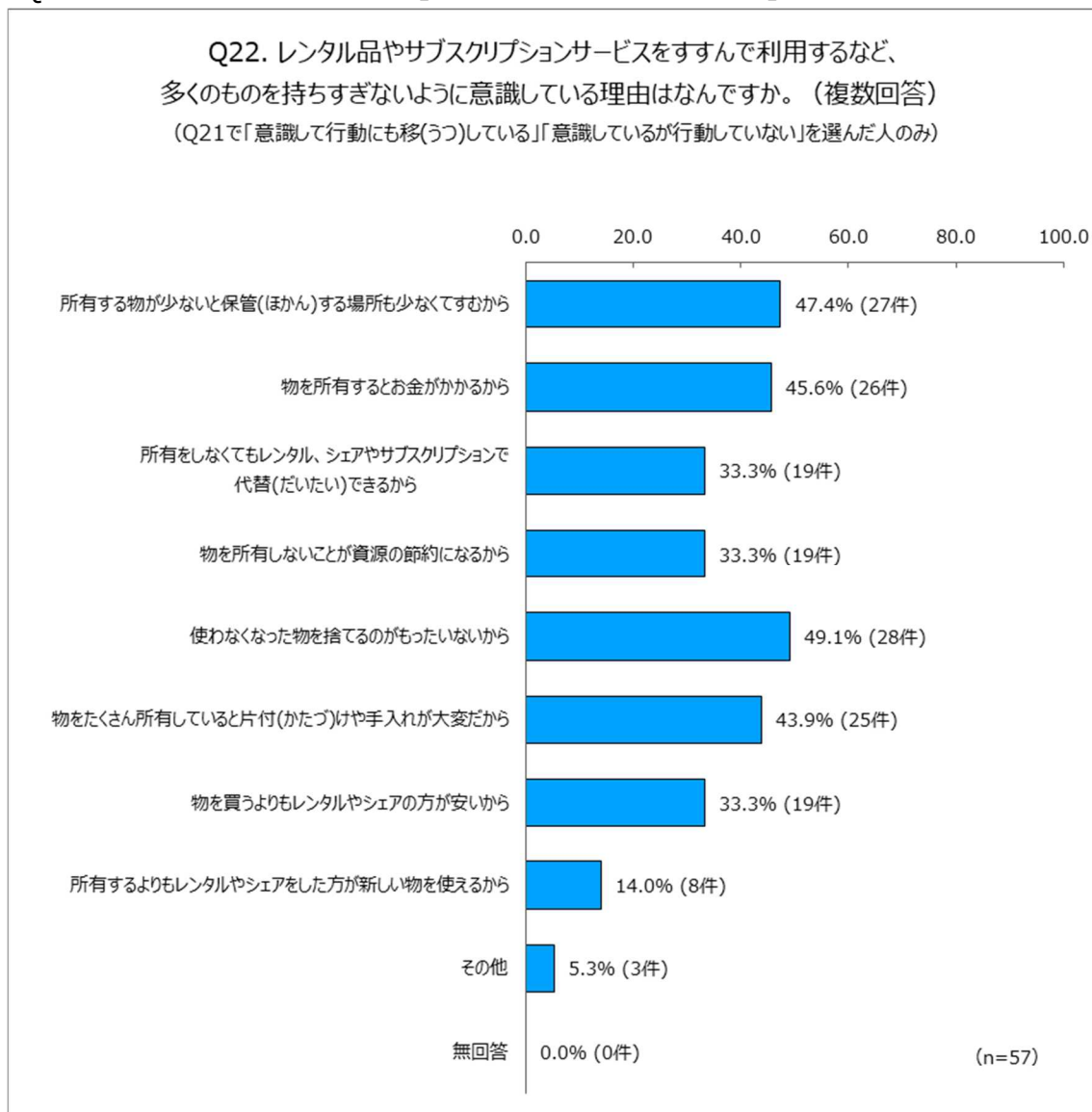


Q21. レンタル品やサブスクリプションサービスをすすんで利用するなど、多くのものを持ちすぎないように普段意識していますか。(単数回答)



Q22. レンタル品やサブスクリプションサービスをすすんで利用するなど、多くのものを持ちすぎないように意識している理由は何ですか。（複数回答）

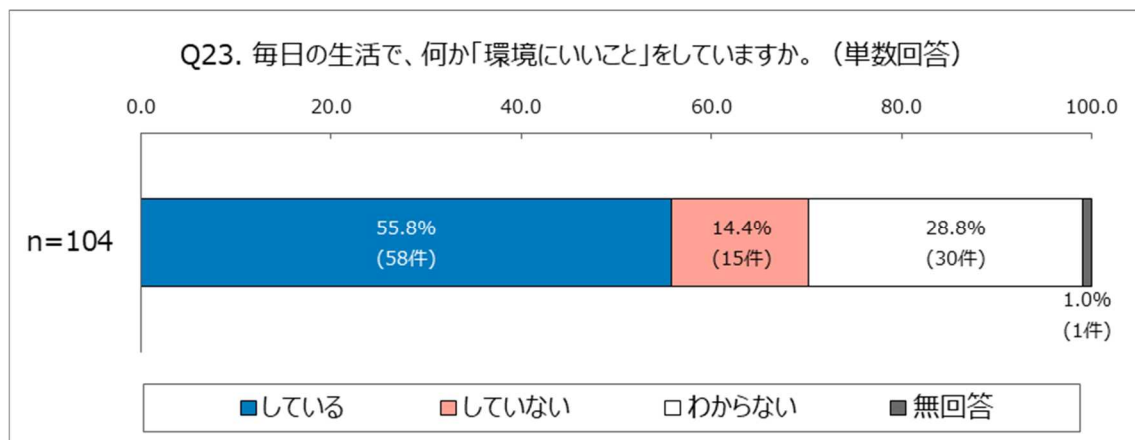
【Q21 で「意識して行動にも移している」「意識しているが行動していない」を選んだ人のみ】



Q22. 「その他」の内容

- ・ 特に正直に申し上げると自分の中では当てはまる物はない
- ・ 何かを買っても結局使わなくなることがあるから
- ・ 欲しいものがあまりないから（意識はしていない）

Q23. 毎日の生活で、何か「環境にいいこと」をしていますか。(単数回答)



Q24. 具体的に、どんなことをしていますか。(自由記述)

【Q23 で「している」を選んだ人のみ】

〇ごみを出さない

- ・ 極力出来る限り節約はしている
- ・ 節電や節水を心がけ、野菜の切れ端など食べにくい部分はペットの餌として利用している。
- ・ 食べ残しをしない。こまめに冷蔵庫内の食品をチェックして賞味期限を過ぎないようにする。
- ・ ご飯を残さず食べる
- ・ 買った弁当の入れ物をリサイクルしている。ペットボトルの飲み物などは基本的に買わず、お茶などは自分で作った(沸かした)ものを飲んでいる
- ・ マイバックを常に持ち歩き、ペットボトルを買うのではなく、水筒を携帯し、中身がなくなった時は無料給水スポットで給水している
- ・ エコバッグを持ち歩く
- ・ エコバックを持ち歩いています。
- ・ 水筒を使う
- ・ ペットボトルの飲み物は買わずに家から水筒に入った飲み物を持っていくこと。
- ・ ビニール袋やプラスチック製のフォークを断る
- ・ 傘のビニール袋をあまり利用しないように雨の水を落としている

〇ものを長く使う

- ・ なるべくエコバッグやマイボトルを持っていくようにしている、ものは無駄遣いせずきちんと最後まで使うようにしている
- ・ 長く使う。修理して使う

〇中古品を利用

- ・ ゴミの分別や中古品を利用する
- ・ 図書館で本を借りてる

○環境にやさしい商品を選択

- ゴミの分別・店頭回収の協力、節電・節水、買い物の際、容器包装の少ないものを選択したり、環境にやさしい商品を選択したりする、公共交通機関の利用など
- ごみの分別、牛乳パックのリサイクル、無駄なものは買っていない
- フェアトレード商品を意識して買っている。
- リサイクル製品を使ったり、環境問題について様々な学習をしたりしている。
- 学校近くの海岸清掃をしている、地域のゴミ分別方法に従ってゴミを処分している、詰替製品を利用したり、定期的に持ち物の整理を行ったりすることで不必要なものを認識し以後買わないように意識している

○リユース

- リサイクルできそうなものは、リサイクルできるように洗ったり、使わなくなったものは、自分より小さい子にお下がりをおいたりする。
- 机や台をふく時、着なくなった服を使う
- 油を要らなくなった布を切ったもので拭いたり、ティッシュに染み込ませて再利用したりしている。アプリを使って、地域交流&リユースしてる。コンポストを使って庭の肥料に生ゴミを活用。物は8割が貰い物で普通の人簡単に手放してしまっているものを貰っている。食べ物もなるべくセール品を買うようにして、食品ロスを減らして、食べ残さずにきれいに食べることを心がけているなどなど。

○リサイクル

- リサイクルできそうなものは、リサイクルできるように洗ったり、使わなくなったものは、自分より小さい子にお下がりをおいたりする。
- リサイクルできるものをきちんと分別している。環境に優しい商品を買うように心がけている。
- ペットボトルをリサイクルする。
- コンタクトレンズの空き容器をリサイクルに出している
- リサイクルする必要があったから

○ごみの分別

- しっかりと分別し、募金をしている。
- 生ゴミは、水分を飛ばして捨てること
- ゴミの分別。たまに、ゴミ拾い
- ごみの分別、節電
- ごみを分別したり、使っていないTVや電気を消すなど小さなこと
- ゴミなどを余り外に捨てないようにしている

○ゴミ拾い・清掃活動

- 道端のゴミを拾う。
- ゴミ拾い活動 自転車を利用する ペットボトルを買わない

- 学校近くの海岸清掃をしている，地域のゴミ分別方法に従ってゴミを処分している，詰替製品を利用したり、定期的に持ち物の整理を行ったりすることで不必要なものを認識し以後買わないように意識している
- いい自然にしているたとえばごみひろい
- 草むしりをしている。
- 下校時にゴミ拾い 月に 1 回のボランティアの参加
- ゴミ拾いイベントに参加したり、1day コンタクトレンズのケースを集めてリサイクルボックスに出したりしている。

○節電・節水

- 電気をこまめに消す
- 節電やポイ捨てをしない。
- 使っていない部屋の電気を消す
- エアコンなど使いすぎない ゴミの分別
- 水の節約、冷房、暖房の節約
- 水を無駄にしない
- 蛇口の水をきちんととめている コップを使っている ウェスを使っている
- 電気の節電・手洗い時の節水・フードロスの削減のため残さず食べる
- 自転車を利用したり、夜はデスクの電気のみで勉強したり、お風呂を沸かしている時は、お風呂の電気を消している。

○交通手段

- 移動する時は、近場だったら歩いて行く。
- 公共交通機関を使う
- 節電、公共交通機関の利用
- 自転車での登下校、商品を選択するときの大きな基準として環境問題への配慮具合を入れている、環境問題についての学習を積極的にしている
- 自動車でなく公共交通機関を利用して通学していること
- 電気自動車を使う てまえどり
- できるだけ乗り物に乗らずに歩く。ポイ捨てをしない。ごみの分別をきちんとしている。
- 車やタクシーの利用を避けたり、再エネ比率が高い電力会社を家族と選んだり、使い捨てプラを使わないよう気をつけたりする。

○生き物を大事にする

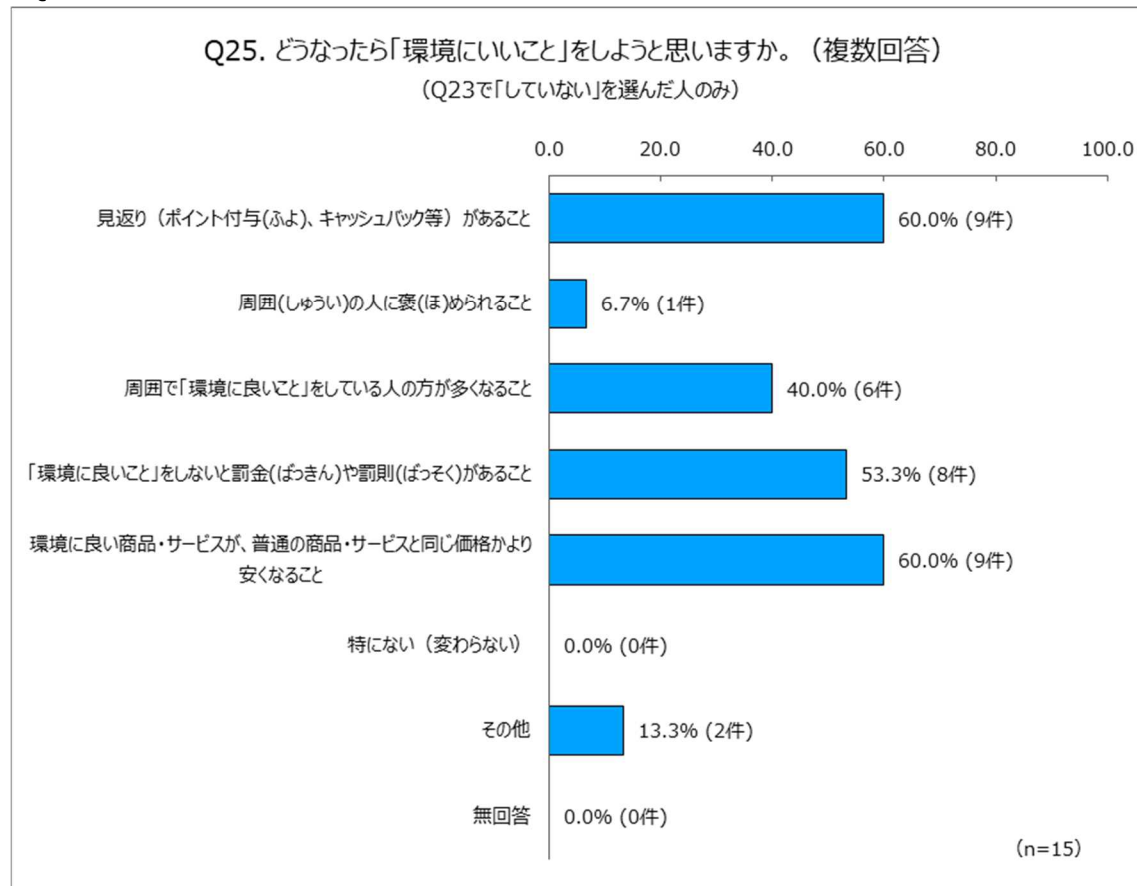
- ゴミはちゃんと分別してゴミ箱に捨てる。いきものが大好きなので、絶滅危惧種を見つけて保護してあげたいのでいつも探している。

○環境について考える

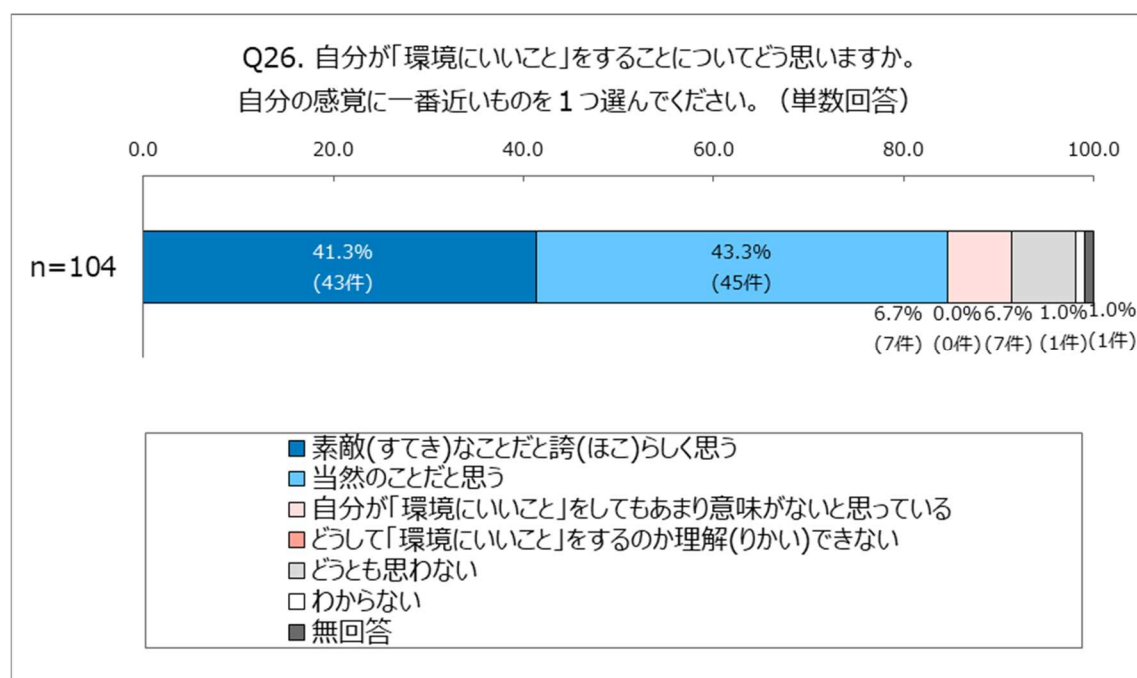
- 裏紙をためる。環境問題についてなるべく情報を集め、考えるようにしている。
- リサイクル製品を使ったり、環境問題について様々な学習をしたりしている。

Q25. どうなったら「環境にいいこと」をしようと思いますか。（複数回答）

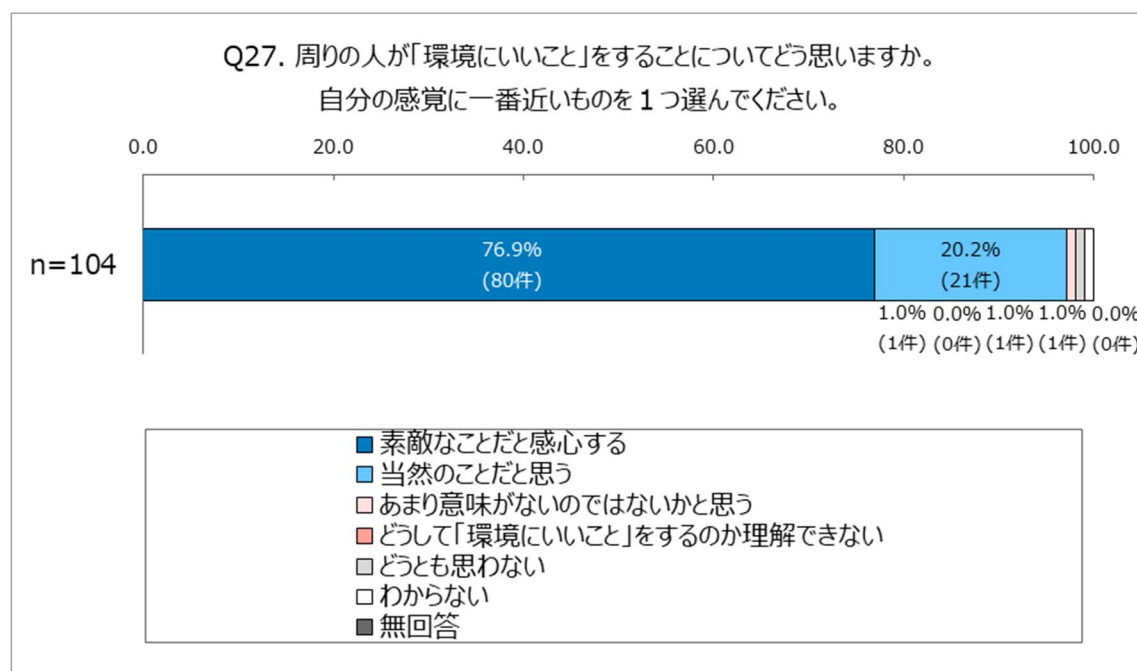
【Q23 で「していない」を選んだ人のみ】



Q26. 自分が「環境にいいこと」をすることについてどう思いますか。自分の感覚に一番近いものを1つ選んでください。（単数回答）



Q27. 周りの人が「環境にいいこと」をすることについてどう思いますか。自分の感覚に一番近いものを1つ選んでください。（単数回答）



Q28. より積極的に環境問題に取り組むためには、どのような仕組みやツール（例えば動画や資料等）があるとよいと思いますか。（自由記述）

○動画

- 動画、ポスター、広告
- 3R などについてわかりやすい動画
- 気候変動(地球温暖化)の対策についてのテレビ CM や、YouTube の広告などで配信し、環境対策を行ってもらうようにする。
- 子供にも分かりやすい、漫画を使った資料や子供が親しみやすいようなキャラクター作成、動画など
- 動画の広告
- 動画、LINE、YouTube
- そのせいで、今どれだけの人が困っているかの動画など
- 動画があった方がいい
- 何年後はこうなっているよっていう予想を動画にする。（異常気象、海面上昇など）
- 現状を見せて「考えていこうね」というメッセージ性の動画は多くあるきがするが具体的にできそうな取組がもう少し紹介されるといいかなと思う。
- 国会議員や県議会議員がいつでも（TV がいても）自然にゴミを拾うようにし、その姿を国民に見せる。

○資料

- 低学年の子でも分かりやすい資料があればよいと思います。
- 環境問題について自分ができることでどのような環境に良い影響を与えることができるのかを図や画像などで簡単に知ることができる資料。
- どんな風にリサイクルされるか分かりやすい写真とかがあるといいです。

○SNS

- 身近に取り組めることを簡単に知ることができるツール(X やインスタ、学校のポスターなど)利用すると良いと思う。
- 若者向けならば、SNS を中心に発信したり、インフルエンサーに協力してもらうと、影響力は大きいのではと感じる
- 広報などで、もっと知らせたほうがよい

○ポスター・広告

- また、環境問題に取り組む人に対して抵抗感がある人に対して、その抵抗感を無くすためのポスターや普及活動。
- 知らず知らずのうちに環境に配慮できる仕組み 街頭広告、車内広告等自然に目に入る広告

○地方の環境問題に特化した内容を発信

- 環境にいいとかもうすぐ環境がだめになるとかしやべってもあんまり現実味がない（田舎だから、たくさん身近に緑とかがあってあんまり環境汚染とかが進んでるように思えない）から、田舎用とか作っ

てもらわないとみんな「へー、都会はたいへんだねえ」と思うだけ。（実際に学校で講座があったときみんな言っていました。。）

○環境保護への否定的な考え方への反論を発信

- ・ 昨今の陰謀論や環境保護への否定的な考え方に反論する形で広報するとインパクトがあると思う。さまざまな異論があるなかでも、やはり環境保護に取り組む重要性や今後の地球に対する危機感は一計り知れず、それを理解できていない人が多い気がする。

○ボランティア活動

- ・ 池などの水抜きや海辺や水辺のゴミ拾いなどの小学生ボランティア募集をもっとしてほしい。
- ・ 社会のために活躍しているボランティアを支援する仕組みがあると良いと思う。

○イベント実施

- ・ 呼びかけするだけでは意識をあまり変わらないと思うので実際に問題に取り組む仕組み(みんなで分別に取り組もう、などのイベント)をつくるとよい。

○学校教育

- ・ 幼少期から触れられること
- ・ 子供達に将来の危機を分かりやすく知れる
- ・ 学校や施設などで講演会やイベント
- ・ 動画や資料があり、それをネットに掲載したとしても、多くの人はそれを見ないと思う。学校での教育やスーパーなど買い物をする場面で、それらを活用することで、ようやく人々は環境問題と自身の行動に対する意識を持つことができると思う。ネットではなく、もっと学校やスーパーなどの身近に利用する場所を活用すべき。
- ・ 小学校で教える。家族で取り組む。
- ・ まず、環境問題について詳しく知っている人が少ないと思うので、僕は全ての学校で『NHK スペシャルシリーズ 2030』を視聴させるべきだと思います。個人的にこの映像作品は環境問題について詳しく分かりやすく解説しているので、誰でも理解できる内容だと思います。
- ・ 学校などで普段の自分の生活や行動で、どれくらい温室効果ガスが排出しているかのシミュレーションのようなことができれば、意識向上につながると思う。
- ・ 現状をまず知るために学校教育として、街のゴミ拾いとか校外学習みたいな感じで体感する。学校給食の残食を減らす。もう、この地球を壊しちゃったから、相当頑張らないと病気は治らないと思う。だからいっそ義務化する。だらだら長い文はほんの一部の人にしか届かない。だから、幼児でもわかるくらい簡単にイラストや写真を多く用いて視覚的、聴覚的に伝えるべき。（私はニュースで森林火災の映像を見ただけで、当時小学生だった私は胸が苦しくなって涙が流れてしまった、現状を初めて見たことをよく覚えています。

○大人向けの学習機会

- ・ 環境問題について政治家や企業のトップの人々が学ぶための学習会。環境問題について多くの人が学ぶための学習会。

○環境問題に取り組んだ人にメリットがある仕組み

- 環境問題が解決されると例えば、農作物の収穫量が増え価格が安くなるといったように身近な所に反映されるメリットをあげる
- 環境問題に取り組んだら、ポイントがもらえる。そのポイントを何かと換えられたり、お店で商品が割引になったりする仕組み。
- 環境問題解決のために取り組んでいる商品を購入した際に、その他の商品と同程度の価格になるように購入者に一部のお金が(ポイントなどとして)還元されるシステム。
- 環境に良い製品の需要が高まり、環境によいものを得ることで儲かる仕組みが出来ると良いと思う。
- 環境問題に取り組む事でその人にとってメリットがあると具体的にわかる、ポイントの付与や値引きや商品交換制度などの仕組み。
- 仕組みづくりとしては、環境問題に取り組んでいる人が得をし、環境に負荷をかけている人や団体、企業は損をするような仕組みを作ると良いと思います。なぜなら環境問題への関心が高まっている中で、環境に負荷をかけている人が儲け、環境に良い事をしている人がコスト高などにより利益を得られない状況では一向に環境への取り組みが進まなく、おかしいことであると私は考えるためです。このような仕組み作りを行うことによって、環境問題に取り組むことは素晴らしいことで当然のことであるという認識が広まり、環境問題に貢献する人や団体を増やすことに繋がると思います。また環境問題に取り組むときは、まず現状を知り、自分の目標とするところに到達するまでに存在する課題を解決していくことになると思うのですが、その際に何が課題なのかを正確で誤解しない、簡潔な言葉で現状を報告することが必要だと思います。現在は以前と比べかなり環境問題への意識が高まってはいるものの、行動に移せていない人が大半だという印象があるので、そのような報告書を小学生にもわかるような簡単で簡潔な言葉で一般市民に見てもらう動画作成をすると良いと思います。

○企業が環境問題に取り組む

- 企業側の努力も必要だと思う。例えば、コンビニの 24 時間営業をやめるとか

○環境問題に取り組む企業への支援

- 環境問題に積極的に取り組んでいる企業などを優遇し、そうでない企業には新たな税金を科す。
- バランスよく慎重にやった方が良いと思う。あんまりにも環境問題と地球温暖化と CO2 の取り組みに広告等に依存すると、日本の政治不安定化になるのは間違えないと思う。しかし、現在、トヨタ自動車は水素エンジンの試験をしているので、期待はしている。国はトヨタ自動車の水素エンジンに支援をして欲しい。

○動植物との触れ合いの機会をつくる

- 野生の動物や植物と触れてみるのが重要だと思います。私は、動物が好きなので環境破壊や地球温暖化は、人が被害を受ける前に、野生の動物や植物が被害にあうことを、とても悲しく思います。例えば、森を荒らしたのは人間なのにクマが人里に出てくると悪者みたいにニュースで報道されて、「住む場所がないだけなのに。」と悲しくなります。だから、コンピューターやゲームがある世の

中でも、「森」で、実際に生き物とたくさん触れ合うことによって「ヒト」と目線からではなく、生き物や自然の目線になって環境と向き合えると思うからです。

○その他

- 「君の未来は君がつかまないと消えてしまう」というような危機感をもってもらう。
- ゴミとかすてないとこんなことになるんだよ。
- 環境に良い行動の具体例を知りたい。「環境に良い選択をする人」のロールモデルがあったら良い。
- 政府がお金を出せば良いと思う
- みんなが子の気持ちをわかったら
- 思わない
- 必要ないと思っている。

Q29. 30 年後の世界の環境はどのようになっていると思いますか。（自由記述）

○悪化する

- 悪くなっていると思う
- 今より、悪くなっていて、責任の所在が分からなくなると思う。
- 現在よりもより深刻になっていると思う。
- 今よりも悪くなっている
- もっと悪くなっている
- 私たちの世代が、将来の世代になぜ何も行動を起こさなかったのかと責められつつ、過酷な地球環境の中で、知恵を絞りながら生活している環境。そのような環境になっていないことを願っています。ですが、それが 1 番現実的かとも思います。
- 崩壊
- 正直このまま進んでいき最悪な環境が出来上がる気がしている
- 今より悪化していると思う。住めない地域が増えていきそう。
- 今よりもっと生活しづらくなっていると思うが、じわじわと進行してあまり気づけないのではとも思います
- 対策が進めば若干の悪化で済むと思うけれど、このままでは気候変動やプラスチックなどの問題は悪化していくばかりだと思う。
- 今は田舎に緑がたくさんあっても、少なくなってしまうと思う。また、都会の方が環境への配慮とかが大きくて都会の方が逆に緑が多そう。（実際に田舎のちよつと発展しているところではそういう現象が起きてます。）

○地球温暖化や気候変動が進む

- 食糧価格の高騰や異常気象がさらに悪化するなど、悪い未来しか想像できない。
- 気候変動などが酷さを増し、人間が住みづらい地球環境になっていると思う。
- なっていてほしくはないけど気温は上がり、住みにくい世界になっていると思う
- 悪化。例えば、さらに平均気温が上がるなど、あまり良い状態になっているとは思えない。
- 相当暑くて言葉では言い表せないほどのひどさになると思う
- 今よりも温暖化が進んでいて、人間ではなく動物にも影響を及ぼしている。
- 地球温暖化が進み、今よりは確実に悪くなっていると思う。しかしオゾンホールや大気汚染などの問題は少しずつ改善していくと思う。
- 温暖化でスキーができなくなっていると思う。
- 温暖化に歯止めが効かなくなっている
- 30 年後の世界の環境は今よりもっと温暖化が進んでいて生物多様性はとても失われていると思う。
- 暑い🔥汚い💩
- 地球温暖化が進んで異常気象が頻発していると思う。
- さらに温暖化が進み、干ばつや洪水などの被害が増え、めちゃくちゃな環境になると思う。

- 春夏秋冬の春夏が短くなって、夏冬が長く、猛暑、極寒の季節になる。
- 今よりも夏の気温が上がって、台風の時のように、暑すぎて休校になる日が出てくると思う。
- 日本の気候がとて暑くなっている。
- 温暖化が進み、干ばつが増えて生き物がたくさん減ることになると思う。
- このままいくと最悪。夏は暑いし、冬は寒い。ごみが大量にあまり、資源は底を尽きる。いま、未来のことを考えるのが怖くて、エコじゃない行動をしてしまう。
- もう、終わっていると思う。いまでさえ、暑くて暑くて冷房を使い、その冷房がまた地球温暖化を悪化させている。でも、木は切られ、開発が進むばかり、都市部の空気は汚れ、人間の質も落ちて、次の時代の中心部はやっぱり AI になってしまうのかなと思っています。私は小学 3 年生くらいのときに沖縄にいて美しいサンゴ礁を見ました。感動して、自分はこの青い壮大な地球の上で生きてるんだ～って感じがしてとても嬉しかったです。でも、2 年前くらいにニュースでたまたま訪れた場所と同じところの海が映されました。底にあったのは枯れたサンゴ礁でした。こんな数年で私達は海を殺したなら 30 年後なんて、もう、闇の中じゃないかなって思っていました。
- 環境汚染がさらに進み、地球温暖化が悪化していると思う。
- 少しだけわるくなっている

○今と変わらない

- 今よりも対策は進んでいるが被害状況はあまり変わっていない
- 今とあまり変わらないと思います。(エネルギー革命などが起きない限り) 理由は、いくら企業や少数の人が頑張ったところで、戦争を始めとする分断や、多数派の人々の関心の無さが原因で特に前進しないと思います。
- 頑張れば、今のかんきょうが続けられると思う。
- 企業や個人に環境の意識が今より浸透するとは思いますが、環境が良くなるとは思えない。

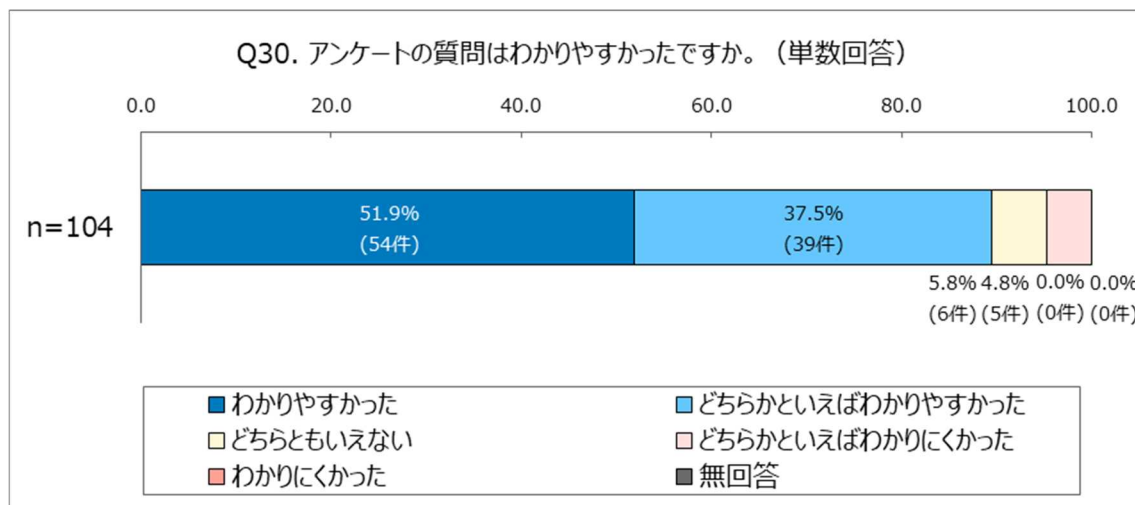
○良くなる

- アメリカや中国など、世界の大きな国がもっと環境に良いことをしたり国民に促すようなシステムを作ったとしたら、ある程度は良くなっていると思う。それでも地球温暖化は進んでいるのではないかな。
- 今よりはマシになっている。
- 環境が良くなっていると思う
- 環境問題に取り組めば良くなっている
- 今よりも良くなっていると思います。
- きれいになっていると思う
- 今より多くの人々が環境に対して意識して生活できていると思う。
- 二酸化炭素が新しいエネルギーになっているといいなあとおもう。
- ごみを拾うロボット
- ゴミ箱がふえている。

○人々の意識次第

- 消費者である私たちの意識次第だと思う。今後も経済的な側面を意識して、大量生産・安い商品の大量商品が続けると、どのような対策をしてもますます環境は悪化すると思う。その逆で、消費者の意識が変われば、ニーズが変わり生産者側の意識も変わると思う。そうすることで生産消費のシステムが変わり、30年後の世界の環境は少し改善されると思う。
- 悪くなっていると思います。でも、今の私たちが頑張れば、良い方向に行かないにしても環境破壊を緩やかにはできると思います。
- このまま行けば、生き物が絶滅し、工場が人手不足になる。政治が活発ではなくなる。でも、いま、対策をしっかりできれば未来は明るいと思います！
- わからない(2件)
- 特に無し

Q30. アンケートの質問はわかりやすかったですか。（単数回答）



Q31. 前の質問の答えについて、なぜそう思いましたか。よいと思ったところや、もっとよくするために工夫した方がよいところなど、教えてください。（自由記述）

- ・ 質問がわかりやすかった
- ・ 質問の内容がずっと入ってきていいと思った。
- ・ 一つ一つの質問がシンプルでわかりやすかった。
- ・ 質問の内容がはっきりしていて、良かった。
- ・ 質問に専門用語を使わない
- ・ 簡潔だから。
- ・ 気になるところはなかった。親切だと思う。
- ・ 質問内容が明確だったため
- ・ いつも全世代に対してわかりやすい表現で書かれていたから。
- ・ 質問が分かりづらいつわなかつたからです。
- ・ 説明文が 理解しやすい。分かりやすく書かれている
- ・ 例が表示されていた。
- ・ 色々例があつて答えやすかつた。
- ・ ふりがなや、読みやすい文だつたので良いと思ひました。
- ・ むずかしい聞き方をしていないから。
- ・ 専門用語が無かつたから
- ・ 語りかけるように優しく言つてくれたから。
- ・ 質問にふりがなをふつてあつたり、質問が具体的で何を聞かれてるのかすぐわかつたから
- ・ 具体的な質問だつたから
- ・ 全体的に抽象的な表現が少なかつたと思ひます！

- 答え方が具体的だったから
- 具体的だったこと
- 自分で文章を考えて文字にして打つのは難しくても、選択肢の問題で気軽にできたからです。
- 答えを直感的にすぐを選ぶものが多かったから。
- あまり、字を打たなくてよかったから
- 選択式だったから、何を聴きたいのかが明確でわかりやすかった。最後に選択式じゃない質問もあって言いたいことを言えた。（全部ではないけれど）
- 時々難しい言葉があった。
- ふりがなはついていて、意味のわからない言葉があったので
- 意味が分からない言葉が出てきたから。
- 「具体的」がすこしわかりづらかった
- サブスクリプションがわからなかった
- 言葉がむつかしかった。
- ゴミをすてて書く
- 最初の選択で住んでる地域の選択があったが、海外の選択肢もあるとありがたいです。
- 具体的な質問が多かったため、答える内容のイメージがつきやすかった。私は大丈夫だが、問題が多いと感じる人もいると思うので、問題数を減らす工夫をすともっと答えやすくなると思う。
- 選択式になっているなど分かりやすいところもあったが、質問がアバウトだったり親に聞かないとわからないようなことがあったりした。
- 全体的に分かりやすく答えやすかったためです。可能なのであれば、質問の意図を書くなどすると、どう答えたらいいのかがもっと分かりやすかったかもしれないと感じる質問がありました。また、答えて欲しいことを答えて貰えるようにするような質問、誘導するような質問があったと感じ、それがもし資料に使われるのであれば意図的だと感じますし質問の仕方をもう少し工夫した方がいいと思いました。また質問数だけでなく始めに目安の時間を書いているとより答えやすくなると思いました。
- 環境問題に関する専門用語をあまり用いていなかったり自分たちの生活に関する質問が多かったりしたから答えやすかったと思います。「30年後の未来をどう思うか」といった複雑な答えもできる質問は、テキストのアンケートよりも「いけんひろば」のような口答の方が答えやすい気がします。自分の考えをテキストにする手間を考えるとウェブアンケートでは簡潔な回答しか得られないのではないのでしょうか。
- アンケートに熱心に取り組んで意見を伝えた人に、実際の政策を話し合う場を提供出来ると思います。
- 今回は、自分のカテゴリとジャンルに当てはまらないアンケートではあったが、しかし、トヨタ自動車の水素エンジンに関連するコメントは、自分の中ではありました。次のアンケートも、工夫に近い意見ですが、やって欲しい調査としては、スマートフォンゲームやテレビゲーム等でしょうかね。自分はそう言う所です。

- 私達が住んでいる地球が大変な事になってほしくないです。そのためにも、私達で対策をしていかなければなりません。政府は、2050 年までに温室効果ガスを実質ゼロにしていますが、それでは間に合いません。より早く温室効果ガスをゼロにする必要があります。他にも、ソーラーパネル増加、風力発電増加などをより早く実質するべきです。球地の環境をより良くするために、対策を素早く実施することを私は願っています。
- 日本で大切な森林が守られずに自然環境が破壊されているので、林業やそれに関わるボランティアや NPO を支援することを私たちがやらなければいけないことだと思います。
- ごみを捨てることをもっとかん単にしたらみんなちゃんとごみを捨てると思うです